

ピアノで聴く 憧れの名曲たち

2022.05.08_Sun
瀬戸市文化センター 文化ホール



美しい音色、鮮やかなテクニック、
ピアノの魅力を身近に味わう1時間——
昨年中止を余儀なくされた公演を“リトライ”

クラシック定番曲から、アニメ映画の印象的なメロディーまで…。
「ピアノっていいよね」「あんなふうに弾けたらなあ」という素朴な憧れ。
多くの方がきっと抱いたことのある、そんな気持ちをくすぐるコンサート。

安藤千紗都 Ando Chisato

piano

3才からピアノを始め、愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学を卒業。国内外のコンクールにて数々の受賞。2010年セントラル愛知交響楽団とシューマンのピアノ協奏曲を共演、2014年にはYork Bowenの24の前奏曲を初リサイタルにて日本初演するなど、10代の頃から積極的に演奏活動に取り組んでいる。現在、ソロは勿論、優れたアンサンブル能力を認められ、声楽や器楽の伴奏など幅広く活動している。また、DuoAile(デュオエール)として大変注目を集めており、グルメリポーターの彦摩呂さんやフィギュアスケートの鈴木明子さんなど、様々なジャンルの方と共に活動している。

メッセージ

私の故郷である瀬戸市で、コンサートをさせていただける事をとても嬉しく思っております!思い入れの強い文化センターで、思い入れの強い名曲の数々を演奏させていただきます。岩屋堂で川遊びをしていた頃を思い出しながら、久石譲さんの《あの夏へ》を演奏させていただいたら、私の思い出エピソードと共に楽しんでいただけたらなと思っております。皆様にお会いできるのを楽しみにしております!!

CloSeTo You クロストゥーユー

もっと感じる、setoと音楽。

2017年から開始された文化ホールのロビーコンサート《陶壁クラシック》は、コロナ禍の影響で休止に追い込まれました。これを機に「お客様同士の距離を取りながらも舞台と客席の一体感を創り出す」ことを目的に、ホールの客席を一部取り払い、そこを舞台とする新しいコンサートシリーズが誕生しました。本来、舞台と客席を仕切る「緞帳」が、「陶壁」に代わって舞台背景となっている点にもご注目ください。他はない演奏空間で、より身近に音楽を感じてみませんか?

過去のCloSeTo Youの様子は、
YouTubeチャンネル「陶壁クラシックちゃんねる」で公開中!



このコンサートは、新型コロナウイルス感染症対策を
図るとともに地域のアーティスト支援を目的としています。

新型コロナウイルス
感染症対策実施中

ご参加いただくために必要なこと

- 電話での予約の場合、座席の指定はできません。
- 当日発熱及び風邪の症状がある場合にはご入場いただけません。
- 過去2週間以内に海外への渡航歴がある方は、
ご入場をお断りさせていただく場合があります。
- 来館時にはマスク着用及び手指消毒をお願いします。
- 館内での大声での対話、声援等はお控えください。
- 今後の状況により公演を中止する場合があります。

瀬戸市文化ホールの感染予防対策

- 座席やトイレ、楽屋などは定期的に消毒をしています。
- ホール内、ロビー、楽屋及び通路は空調による換気を行い、
また定期的に外気による換気も行っています。
- スタッフは最少人数で対応し、全員マスクを着用しています。
- 入場時に検温を行います。
- 館内および会場出入口付近に消毒液を設置しています。